

重点目標

「自分で考え行動しよう」

ミッション

「対話と協働により、すべての児童の可能性を引き出し伸ばす」

「習慣づくり」で自己マネジメント!

自己マネジメント力を高めるために、「心の支え」と「環境づくり」について、前々号と前号で説明しました。ご家庭で、チェックリストをもとに少しずつ取り組んでいただいているでしょうか。今回は、最後の「習慣づくり」です。下のチェックリストをもとに確認願います。

- お子さんに、やらなければならないことややってほしいことなどを気付かせる。
(一日1時間、勉強するなどの目標を貼っておくと、やる気がでるよ。)
- 「起床時刻」、「就寝時刻」、「学習を始める時刻」などを決めさせる。
(ゲーム、スマホは〇時までね。)
- 家族みんなで規則正しい生活を心がける。
(私も早寝・早起きを心がけないとね。)



昨年、福島市で脳トレを考案された川島隆太先生の講演を聴く機会がありました。講演会の中で、スマホやゲームの使用時間が一日1時間以上だと学力が低下することを、仙台市内の小中学生約7万人のデータをもとに説明されました。本校の子供たちは、平日にネット（動画サイトを見たり、通信でゲームを行ったり、調べものをしたりするなど）や、SNS（「ライン」、メール、チャット、ゲーム内のチャットなど）を利用について、1時間から2時間が39%、2時間から3時間は14%、3時間以上が17%になっています。本校の7割の子供たちは平日に1時間以上利用しており、川島先生のデータから考えると、成績が下がってしまいます。さらに、脳の発達に悪影響を及ぼすそうです。スマホやゲームの誘惑に負けない自己マネジメント力をつけることは、子供たちにとって必要な力です。「心の支え」、「環境づくり」、「習慣づくり」をよろしく願います。

**吹奏楽 東北大会出場!**

本校吹奏楽部が、7月16日の相双支部大会、7月30日の県大会において金賞を受賞し、第66回東北吹奏楽コンクールに出場です。東北大会は、9月2日（土）にマルホンまきあーとテラス（石巻市複合文化施設）で開催されます。吹奏楽部の子供たちは、自分たちが満足する心に響く演奏を求め、夏休みも暑さに負けずに練習しました。子供たち一人一人の努力と保護者の皆様の応援のおかげで東北大会に出場できたのだと思います。ありがとうございました。

